

きた みか
喜多 三佳 KITA Mika

経営情報学部 経営情報学科 教授

PROFILE 研究者略歴	DATA 主な業績
<p>■生年月 1961年 6月</p> <p>■学位 法学修士（早稲田大学/1986. 3）</p> <p>■学歴 早稲田大学法学部卒業（1984. 3） 早稲田大学大学院法学研究科修士課程修了（1986. 3） 早稲田大学大学院法学研究科博士課程単位取得後退学（1990. 3）</p> <p>■主な職歴 鳴門教育大学学校教育学部助手（1990. 4） 四国大学経営情報学部講師（2000. 4） 四国大学経営情報学部助教授（2005. 4） 四国大学経営情報学部教授（2010. 4）</p> <p>■専門分野 基礎法学</p> <p>■現在の研究 紛争はなぜ生じ、いかにして解決されるのかについて、主として法制度の面から研究している。本来の専門である法制史分野で、清代中国の裁判事例や地方行政の実態を分析するとともに、現代日本における裁判外紛争処理(ADR)等にも関心を抱いている。</p> <p>■所属学会 法制史学会、東方学会 等</p> <p>■担当授業科目 [学 部] 憲法、情報・ネットワーク関連法 等 [研究科] 地方制度史特論</p>	<p>■出張授業 1) 進路ガイダンス（社会科学系） （対象：高校生） 2) 法学入門（対象：一般・高校生）</p> <p>■主な学会及び社会活動等 1) とくしま障害者雇用促進県民会議委員（2007～現在に至る） 2) 徳島県公益認定等審議会委員（2008～現在に至る） 3) 徳島県環境審議会委員（2010～現在に至る） 4) 徳島地方労働審議会委員（2013～現在に至る） 5) 徳島県情報公開審査会委員（2015～現在に至る）</p> <p>■主な研究論文・著書等 1) 『法の担い手たち』（共著、2009、国際書院） 2) 『天台治略』訳注稿（二〇・完）跋文』（単著、2010、『四国大学紀要・人文社会科学編』第34号） 3) 「殺死姦夫の理－清律『殺死姦夫条』の淵源とその発展－」（単著、2011、『法史学研究会会報』第15号） 4) 「清代の知県と士人－学問奨励を通じた結びつき－」（単著、2012、『中国文史論叢』第8号） 5) 「清代前期の丈量－康熙末年浙江省天台县の事例を中心として－」（単著、2017、『中国の法と社会と歴史－小口彦太先生古稀記念論文集』所収）</p>